

校長室から

(H30年度)

ひがしなら通心

茨木市立東奈良小学校 川上 隆 No. 3

平成30年4月16日(月)発行

二度あるスタート

時間はとめどなく動いているものです。そして、今日という日は二度とやってきません。

もちろん、1年生という時期も6年生という時期も二度と経験できない一回限りの学年です。そしてさらに、時間というものは誰にでも分け隔てなく平等に与えられています。

その証拠に、みなさんの1時間と先生の1時間に違いはありませんよね。

それならば、ただ何となく時間を過ごすのではなく、しっかりと目標を立ててその目標を実現するために、頑張ってみるということは、とても大切なことではないでしょうか。

多くの人は、『1年の計は元旦にあり』ということで、新年の1月に「今年の目標」として何かしら目標を立てるものです。きっとみなさんも家族で話し合って今年の目標を立てたことだと思います。そして今、目標を立てて約3カ月が過ぎました。実現するために、または実現に近づくために、頑張ることができているでしょうか。

目標が大きすぎてとてもできはしないとか、最初はできると思ったけど、やっぱり無理かなあ・・・なんて思っている人はいないでしょうか。そのままにしておくと、目標倒れとなり、結局何もしないことと同じになってしまいます。

でも、安心しましょう。実は、私たちにはもう一度目標を立ててスタートするチャンスがあるのです。その時こそ、新学年の始まりであるこの4月なのです。進級した学年や学級では、必ず目標を立てます。この時に軌道修正をすればよいのです。うまくいっている人は、新年の目標を実現させるためにさらに頑張る。少し直したり、変えたりする人は、ここでもう一度よく考えて、新たな目標を立てればよいのです。

この二度あるスタートを上手に使えば、小学校6年間でどれだけの目標が実現できるでしょうか。それは、みなさん自身の気持ちの持ちようで決まってくるのです。



ひ とつにみんなでまともろう！
が くりょくと体力をのばそう！
し っかりせいかつしよう！
な かよく友だちとすごそう！
ら んらん夢に向かう東奈良っ子！

あ いさつができる子
い っしょうけんめい勉強する子
う んどうが好きな子
え がおでやさしい子
お そうじをがんばる子

友だちをいっぱいつくろうよ！！

学校の一番たのしいところは？友だちがいることではないでしょうか。わからないことを教えてくれる友だち、困っているときに助けてくれる友だち、寂しいときに声をかけてくれる友だちなど、いろいろな友だちがいますね。そんな友だちが身の回りにいっぱいいれば、学校は最高に楽しいところになるのではないのでしょうか。

みなさんは、みんなのよい友だちになっていますか？友だちのいやがることを言ったりしていませんか？友だちを傷つけていませんか？

自分では気づかなくても、友だちを傷つけていることがあります。友だちを元気づけたり、はげましたりする人は、友だちの心がよくわかる人です。そんな人には、友だちがたくさんできます。そして、その友だちもあなたの心をよくわかってくれます。



たった一つのことば

たった一つのことばで
友だちをきずつけてしまう。
悪いことだとわかっていても
つい、言ってしまう。

たった一つのことばで
友だちをはげますこともできる。
でも、そのことばは
なかなか口に出しにくい。

これからは
はげましのことばで
本当の友だちをつくっていこう

